



築城450年事業 今月のイベント情報

お寺のがっこう 2学期

1日(土)~9日(日) 10時~16時

ところ 法常寺(西宮一丁目)、釜山寺(西町二丁目)、萬福寺(西町二丁目)、順勝寺(西町二丁目)、宗光寺(本町三丁目)

※駐車台数に限りがあります。

内容 ヨガ、写経、自力整体、着物の着付け(レンタル可)、体験イベント など

☎みはらWEフェス

事務局 小松さん
(☎080・6332・0048)



ハロー!!サンデーマーケット

30日(日) 10時~16時

ところ 三原駅前市民広場

内容 手作り雑貨やドライフラワーなどの販売、フリーマーケット、体験イベント、飲食物の販売 など

☎みはらWEフェス事務局
小松さん(☎080・6332・0048)



築城450年純米酒
「いざ三原へ！」

4日(火)発売

内容量 720ml

販売数 限定1,000本

価格 1,404円(税込)

販売場所 市内の酒販店など

製造・販売、問い合わせ先

(株)酔心山根本店(☎0848・62・3251)

小早川隆景ものがたり講演会

ところ リージョンプラザ 文化ホール **全4回シリーズ**

①小早川隆景の伊予支配

5月7日(日) 13時30分~15時30分

毛利家にとって念願だった伊予の統治を実現した隆景。毛利家と織田信長、豊臣秀吉の間で行なわれた領土拡大を巡る外交交渉、そして一国支配を実現した隆景の統治の実態とは。新たな史料を基に研究成果を紹介します。

講師 三重大学教育学部教授 藤田達生さん



▲藤田達生さん

②小早川隆景と名島城・博多

5月28日(日) 13時30分~15時30分

豊臣秀吉に九州の守りを任された隆景は、博多の名島を本拠と定め、大規模な築城工事に着手し、同時に戦乱で荒廃した博多の復興をめざしました。隆景が作り上げた博多の新たな秩序に迫ります。

講師 福岡市埋蔵文化財センター所長 大庭康時さん



▲大庭康時さん

③蓮台に乗った小早川隆景

6月4日(日) 13時30分~15時30分

小早川氏の菩提寺である米山寺では、鎌倉時代から死者を極楽浄土へと送る「練供養」と呼ばれる儀式が行なわれてきました。三原に隠居した隆景が、この練供養で蓮台に乗った自らの肖像彫刻を運ばせた真意はどこにあったのでしょうか。

講師 美術史家 関信子さん



▲関信子さん

④三原隠退後の隆景と家臣・家族、そして社会

6月18日(日) 13時30分~15時30分

文禄4(1595)年、長年の功績により従三位権中納言、五大老に任じられた隆景。その年、家督を養子・秀秋に譲り、三原城に戻って隠居生活に入りました。それから亡くなるまでの約2年間、隆景は三原城でどんな生活を送ったのでしょうか。

講師 広島大学大学院文学研究科教授 本多博之さん



▲本多博之さん

定員 400人(申し込み先着順)

入場料 1,000円(4回通し券)

※入場券は4月17日(月)から販売します。

販売場所 文化課(城町庁舎2階)

☎文化課(☎0848・64・9234)